

3月のイベント

がいこく語お話し会



<第1回> 絵本・児童文学

チェコのお話し会

チェコは、ヨーロッパの中央に位置する、古い歴史と美しい景観を持つ国です。そして、たくさんの楽しい絵本や物語が作られ、世界中の国で読まれています。今回はチェコの本の翻訳家、木村有子さんをゲストに、翻訳した「もぐらくんの絵本」シリーズや、日本でも有名な児童作家チャベックの作品などを見ながら、チェコという国の魅力や文化を楽しく紹介していただきます。チェコ語での絵本朗読も行います。チェコ語って、どんな言葉？ チェコってどんな国でしょう？！ おすすめスポットは？ 木村有子さんに聞いてみましょう。



入場無料

3月29日(木)

15時～15時40分

目白図書館 地下区民集会室

申し込みは不要です。
会場に直接、お越しください。



BAOBAB社版 (チェコ)

(左) ヨゼフ・チャベック/作 岩波書店
(右) ハナ・ドスコチロヴァー/作
ステネック・ミレル/絵 偕成社

イジー・ドヴォジャーク/作
マリエ・シュトゥンプフォヴァー/絵
偕成社

どうぶつがねむるとき



4月は、「赤い鳥おはなし会」があります！

4月21日(土)14時～(申込不要)

児童雑誌『赤い鳥』の創刊100年を記念し、赤い鳥の誕生とその意義をわかりやすくまとめた創作紙芝居“赤い鳥”(区民ひろば千早制作)を上演します。併せて、名作『ごん狐』を新美南吉オリジナルバージョンで朗読します。

指定管理者：(株) 図書館流通センター

目白図書館 月刊情報誌

3 2018

We [ウィー] hite ye



3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7 ☹️☀️	8	9	10
11	12	13	14 ☀️	15	16	17
18	19	20	21 ☀️	22	23 ㊟	24
25	26	27	28 🎵☀️	29 🎵	30	31

4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 ㊟	3	4 ☹️☀️	5	6	7
8	9	10	11 ☀️	12	13	14
15	16	17	17 ☀️	19	20	21 🎵
22	23	24	25 ☀️	26	27 ㊟	28
29	30					

- ☀️ マークのついている日はあいうえおはなしかいです。(15時からB1 集会室にて)
- ☹️ マークのついている日はあかちゃんおはなしかいです。(14時からB1 集会室にて)
- 🎵 マークのついている日はスペシャルイベントがあります。

豊島区立目白図書館

〒171-0031 豊島区目白4-31-8

☎03-3950-7121

●開館時間●

平日 9:00~20:00

土・日・祝日 9:00~18:00

●休館日●(第1月曜日・第4金曜日)

【3月】5日(月) 23日(金)

【4月】2日(月) 27日(金)



「赤い鳥」創刊100年

【上野動物園 開園記念日】

パンダの赤ちゃん「シャンシャン」の誕生により、連日賑わっている上野動物園。

1882年3月20日に、日本で最初の動物園として開園しました。

上野動物園のホームページを見てみると、園内で動物の調べものができる「ズーライブラリー」という図書資料室があるのを知りました。その他にも、「子ども動物園すてっぷ」という、動物と触れ合える子供向けのプログラムもあります。

さらに、「東京動物園 友の会」では、どなたでも入会できて会誌が届いたり、観察会やガイドツアーなどの催し物に参加できるようです。

しばらく、動物園へ行っていないという方も、新しい動物園の楽しみ方が見つかるかもしれません。開園記念日、みどりの日、都民の日は入場料無料ですよ！

『今日も動物園日和 飼育係がガイドする上野動物園』小宮輝之/監修 角川学芸出版

『生まれ変わる動物園 その新しい役割と楽しみ方』田中正之/著 化学同人

『おつかれっ！毎日パンダ 上野で働くパンダズ的全記録』高氏貴博/著 飛鳥新社

『どうぶつえんガイド よんでたのしい!いったのしい!』あべ弘士/作・絵 福音館書店

『教科で学ぶパンダ学』稲葉茂勝/著 小宮輝之/監修 今人舎

きょうか しょ ほん よ

教科書本を読もう！

『どうぶつ園のじゅうい』うえだみや/作 つかもとやすし/絵

—2年生 国語 上 掲載—

おとなになったら、どんな仕事をしたいですか？

子どもの頃、どんな職業に憧れていましたか？

これは、動物園で働く、獣医さんの1日の仕事のおはなしです。獣医の仕事
といえば、「動物を治療する」というのを、真っ先に思い浮かべますよね。
しかし、それだけではないようです。仕事に対する姿勢や、働く上で自分
なりに決めているルールなど、獣医さんの働きかたをのぞいてみませんか？
まったく違う職業なのに、どこか通ずるものがあるかもしれません。

そして、新しい働きかたを見つけるきっかけになれば。

【今月の特集展示】

一般コーナー 「旅本、集めました」

長くても短くても旅。電車やバスに乗る。乗らないで歩く。
時には船や飛行機に乗る。ワクワクをくれる旅。

YAコーナー 「動物大集合」

寒い冬から春へと移り変わるこの季節。
目覚めはじめたいきものたちの世界を、ちょっとのぞいてみよう。

じどう

児童コーナー 「はる」

さんがつ さむ ひ なか はる かん きせつ
三月。寒い日の中に、春を感じる季節です。

はる かん ほん あつ
そんな、春を感じる本を集めました。



【館長だより ～めじろの森から～】

目白の街もだんだんと春の萌芽を感じるようになってきました。寒い日々も、あと少しの辛抱です。今回は「目白の森」ではなく、「目白庭園」をご紹介します。JR目白駅から10分弱、住宅地の中にある回廊式日本庭園が「目白庭園」です。豊島区の施設なので入園料は無料。植栽がきちんと管理されており、四季折々で多様な花を楽しむことができます。



池に面して立つ数寄建築の建家は、児童雑誌『赤い鳥』にちなんで「赤鳥庵」と命名されています。こちらでは日タイイベントが行われており、「赤鳥庵」の和室へあがり、催しとともに庭園の景観を楽しむことができます。あと半月もすればきっと春爛漫。お気軽にお出かけください。